



学校だより



学校の教育目標 未来永笑

～共にチャレンジする 山階南～

令和 8 年 9 月
京都市立山階南小学校 校長 鈴木 洋一
Tel:592-2849 Fax:592-2851
E-mail:sankaiminami-s@edu.city.kyoto.jp

保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと思います。平素は本校教育にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、7月に行いました「未来永笑アンケート～子どもたちの生活をよりよいものにするための自己評価」を通して、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの立場で自分自身を振り返る契機とさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

今年度から学校の教育目標を「未来永笑」～共にチャレンジする山階南～にしております。また、昨年度からの生徒指導の視点である「自己指導能力の育成」を大きな目標の一つに掲げ、「自己存在感の感受」「共感的な人間関係の育成」「自己決定の場の提供」「安全・安心な風土の醸成」の4つの考え方を元に、未来永笑アンケートを作成しました。その結果の分析をもとに現状を把握し、今後の学校の取組に生かしてまいります。

【アンケート全項目内容一覧】

	教職員	保護者	子ども
1	児童に、自ら進んで挨拶をしている。	お子さんに 自ら進んで挨拶をしている。	じぶんから すすんで あいさつをしている。
2	児童のよさを積極的に見つけ、認めたり、ほめたりしている。	お子さんのよさを認めたり、ほめたりするようにしている。	じぶんの よいところが いえる。
3	児童に、忘れ物なく学習の準備ができるように働きかけている。	お子さんに、忘れ物なく学習の準備ができるように働きかけている。	わすれものを しないように、がくしゅうのじゅんぴを じぶんで している。
4	児童が係や当番の仕事を、自分でできるように働きかけている。	お子さんが、掃除や後片付けが自分でできるように働きかけている。	かかりやとうばんの しごとを じぶんから することができて いる。
5	学級だよりや学年だより、ホームページなどで、子どもたちの学習の様子を伝えている。	お子さんに、学校での出来事や学習の様子を聞いている。	がっこうでの できごとを いえのひとに はなしている。
6	児童がよく分かるように、授業を工夫している。	お子さんは、授業が分かると言っている。	じゅぎょうが よくわかる。
7	児童が人の話を、最後までしっかり聞くよう働きかけている。	お子さんに、人の話をしっかり聞くよう働きかけている。	ひとのはなしを さいごまで しっかり きいている。
8	児童に手伝ってもらったときは、「ありがとう」などの感謝の気持ちを伝えている。	お子さんや、家族に対して「ありがとう」などの感謝の気持ちを伝えている。	かんしゃの きもちとして、「ありがとう」や「ありがとうございました」をつたえている。
9	児童の思いや困りを聴いたり、相談にのったりするようにしている。	お子さんの 思いや困りを聞いたり、先生に相談するようにしている。	こまったことがあったら いえのひとや せんせいに はなしたり、 そうだんしたりしている。
10	児童が自他を大切にできる学級づくりに取り組んでいる。	お子さんに、自分や友達を大切にするように働きかけている。	じぶんや ともだちを たいせつにしている。
11	児童が授業中、進んで学習するよう働きかけている。	お子さんに、授業中、進んで学習するよう励ましている。	じゅぎょうちゅうは、じぶんから すすんで、がくしゅうしている。
12	児童に、家庭学習の習慣が身に付くように働きかけている。	お子さんに、家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。	かていがくしゅうに じぶんから すすんで、とりくんでいる。
13	児童に、読書の習慣が定着するように働きかけている。	お子さんに、読書の習慣が定着するように働きかけている。	がっこうや いえで ほんを よくよんでいる。
14	クラスや学年、委員会などの中で、子どもが活躍できる場や認められる場をつくらうとしている。	家の中で、お子さんの役割を決めたり、やりたいことを聞いたりする機会をもっている。	がっこうや いえで じぶんの やくわりが きまっていたり、やっていたことが あったりする。
15	学校のルールの意味がわかったり、クラスでのやくそくについて守ったりすることができるように指導している。	家で「これだけは守ろう」「これだけは大切にする」などのルールや、やくそくと一緒に考えたり、話したりしている。	みんながきもちよくすごせるように がっこうや いえでの るうを まもろうとしている。
16	学校のタブレットを活用して授業をしたり、家庭学習に活かしたりするように指導している。	学校や家庭学習でのタブレットの使い方について、話を聞いたり、相談にのったりしている。	タブレットを がっこうや いえで がくしゅうに いかすことが できている。
17	学校のタブレットのルールを守ったり、家でのルールを見直したりできるように指導している。	お子さんが、学校のタブレットのルールを守ったり、家でのルールを見直したりして適切に使えるようにしている。	がっこうの たぶれっとの るうがわかって、まもったりみなおしたりしている。
18	山階南の地域の良さを学べるような教材・単元づくりをしたり、地域の話をしっている。	家庭や地域等で、山階南の地域の良いところを話したり、ふれあったりする機会をもっている。	さんかいみなみの ちいきのことが すきである。

【児童】	そう思う	だいたい そう思う	あまり そう思わない	そう思わない
じぶんから すすんで あいさつを している。	39%	36%	19%	6%
じぶんの よいところが いえる。	28%	29%	29%	14%
わすれものを しないように、 がくしゅうのじゅんびをじぶんで している。	44%	37%	12%	7%
かかりやとうばんの しごとを じぶんから することができている。	51%	39%	7%	3%
がっこうでの できごとを いえのひとに はなしている。	46%	28%	16%	10%
じゅぎょうが よくわかる。	55%	33%	8%	4%
ひとのはなしを さいごまで しっかり きいている。	52%	42%	5%	1%
かんしゃの きもちとして、「ありがとう」や 「ありがとうございます」を つたえている。	63%	29%	7%	1%
こまったことがあったら いえのひとや せんせ いにはなしたり、そうだんしたりしている。	41%	37%	15%	7%
じぶんや ともだちを たいせつにしている。	74%	23%	2%	1%
じゅぎょうちゅうは、じぶんから すすんで、 がくしゅうしている。	43%	38%	15%	4%
かていがくしゅうに じぶんから すすんで、 とりくんでいる。	41%	36%	17%	6%
がっこうや いえで ほんを よくよんでいる。	34%	25%	18%	23%
がっこうや いえで じぶんの やくわりが き まっていたり、やりたいことが あったりする。	41%	38%	15%	6%
みんながきもちよくすごせるように がっこうや いえでの るうるを まもろうとしている。	49%	40%	8%	3%
タブレットを がっこうや いえで がくしゅう に いかすことができている。	50%	34%	12%	4%
がっこうの たぶれっとの るうるがわかって、 まもったりみなおしたりしている。	54%	37%	6%	3%
さんかいみなみの ちいきのことが すきであ る。	61%	29%	6%	4%

【保護者】	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない
お子さんに 自ら進んで挨拶をしている。	69%	27%	4%	0%
お子さんのよさを認めたり、 ほめたりするようにしている。	60%	36%	4%	0%
お子さんに、忘れ物なく学習の準備ができるよう に働きかけている。	46%	46%	7%	1%
お子さんが、掃除や後片付けが自分でできるように 働きかけている。	38%	51%	11%	0%
お子さんに、学校での出来事や学習の様子を 聞いている。	52%	44%	4%	0%
お子さんは、授業が分かると言っている。	20%	64%	14%	2%
お子さんに、人の話をしっかり聞くよう 働きかけている。	54%	41%	5%	0%
お子さんや、家族に対して「ありがとう」などの 感謝の気持ちを伝えている。	69%	29%	2%	0%
お子さんの 思いや困りを聞いたり、 先生に相談するようにしている。	61%	35%	4%	0%
お子さんに、自分や友達を大切にするように 働きかけている。	73%	25%	2%	0%
お子さんに、授業中、進んで学習するよう 励ましている。	36%	46%	16%	2%
お子さんに、家庭学習の習慣が身に付くよう 働きかけている。	41%	45%	14%	0%
お子さんに、読書の習慣が定着するように 働きかけている。	18%	23%	46%	13%
家の中で、お子さんの役割を決めたり、 やりたいことを聞いたりする機会をもっている。	29%	45%	25%	1%
家で「これだけは守ろう」「これだけは大切にす る」などのルールや、やくそくを一緒に考えたり、 話したりしている。	45%	42%	13%	0%
学校や家庭学習でのタブレットの使い方につい て、話を聞いたり、相談にのったりしている。	21%	45%	29%	5%
お子さんが、学校のタブレットのルールを守ったり、 家でのルールを見直したりして 適切に使えるようにしている。	30%	43%	22%	5%
家庭や地域等で、山階南の地域の良いところを 話したり、ふれあったりする機会をもっている。	7%	23%	57%	13%

【教職員】	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない
児童に、自ら進んで挨拶をしている。	63%	35%	2%	0%
児童のよさを積極的に見つけ、認めたり、ほめたりしている。	45%	53%	2%	0%
児童に、忘れ物なく学習の準備ができるように働きかけている。	36%	52%	12%	0%
児童が係や当番の仕事を、自分でできるように働きかけている。	48%	47%	5%	0%
学級だよりや学年だより、ホームページなどで、子どもたちの学習の様子を伝えている。	43%	43%	12%	2%
児童がよく分かるように、授業を工夫している。	44%	49%	7%	0%
児童が人の話を、最後までしっかり聞くよう働きかけている。	45%	48%	7%	0%
児童に手伝ってもらったときは、「ありがとう」などの感謝の気持ちを伝えている。	86%	14%	0%	0%
児童の思いや困りを聴いたり、相談にのったりするようにしている。	61%	32%	7%	0%
児童が自他を大切にできる学級づくりに取り組んでいる。	50%	41%	7%	2%
児童が授業中、進んで学習するよう働きかけている。	48%	45%	7%	0%
児童に、家庭学習の習慣が身に付くように働きかけている。	34%	44%	22%	0%
児童に、読書の習慣が定着するように働きかけている。	30%	40%	23%	7%
クラスや学年、委員会などの中で、子どもが活躍できる場や認められる場をつくろうとしている。	38%	58%	2%	2%
学校のルールの意味がわかったり、クラスでのやくそくについて守ったりすることができるよう指導している。	47%	48%	5%	0%
学校のタブレットを活用して授業をしたり、家庭学習に活かしたりするように指導している。	35%	56%	7%	2%
学校のタブレットのルールを守ったり、家でのルールを見直したりできるように指導している。	28%	54%	18%	0%
山階南の地域の良さを学べるような教材・単元づくりをしたり、地域の話をしたりしている。	28%	40%	25%	7%